

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項を「注意」として表記してあります。



注意 回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

気をつけていただく内容です。

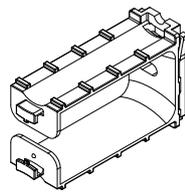
してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

■使用上のご注意

注意					
	結束テープ、インシュロックなどでケーブルおよび光コードを固定する際、締付け過ぎに注意してください。伝送損失および光ファイバ断線の原因になります。				
	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃によりヘコミや歪みが発生し、強度低下の原因になります。				
	<p>次のような場所では使用しないでください。 故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・高温、高温となる場所 <li style="width: 50%;">・腐食性ガスのある場所 <li style="width: 50%;">・振動、衝撃のある場所 <li style="width: 50%;">・可燃性ガスのある場所 <li style="width: 50%;">・塵埃やオイルミストが多い場所 <li style="width: 50%;">・有機溶剤のかかる場所 <li style="width: 50%;">・水滴の掛かる場所 				
	<p>使用するねじは、指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.3 ~ 3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、S タイプねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。</p>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M5	2.3 ~ 3.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m				
M5	2.3 ~ 3.0				

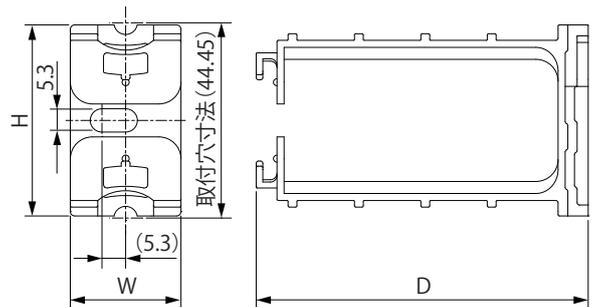
■仕様



RD96-1PK

【寸法図】

(単位：mm)



(単位：mm)

●付属品

名称	数量
連結プレート	4コ
+S タイプバインドねじ M5×14	8コ
取扱説明書(本紙)	1部

品名記号	外形寸法			材質	色彩	製品質量 kg	セット内容
	W	H	D				
RD96-1PK	25	43.5	75	PC	ブラック	0.1	4コ入

■取付方法

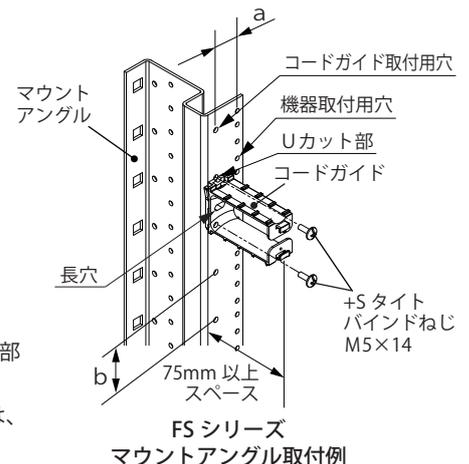
ご注意 本製品をシステムラックに取付ける際は、マウントアングル前面に 75mm 以上のスペースが必要です。

●単体の取付方法

○両端でねじ固定する場合

b 寸法(コードガイド取付用穴)が 44.45mm 間隔の場合は、コードガイドの上下 U カット部を付属の +S タイプバインドねじ M5×14 で固定してください。

ご注意 a 寸法が 23mm 未満の場合は、19 型ラックマウント機器と干渉します。その際は、長穴 1 ヶ所で固定してください。

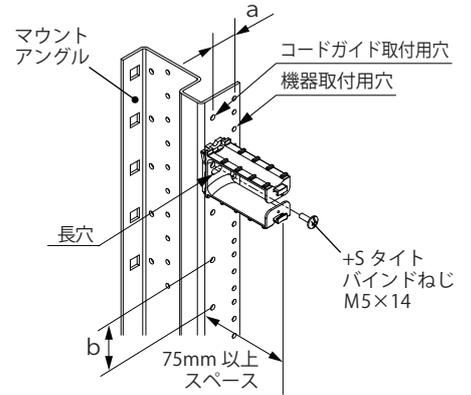
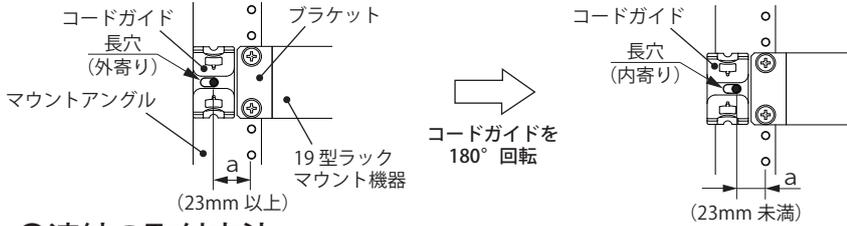


FS シリーズ
マウントアングル取付例

○長穴でねじ固定する場合

b寸法（コードガイド取付用穴）が88.9mm 間隔の場合はコードガイドの長穴を使用し、付属の+S タイプバインドねじ M5×14 で固定してください。
ラックに取付けられた 19 型ラックマウント機器のブラケットに当てて固定することにより、コードガイドの回転を防ぐことができます。

【ご注意】 a寸法が23mm 未満の場合は、19型ラックマウント機器と干渉します。コードガイドを180° 回転させて長穴が機器のブラケット側にくるように取付けてください。



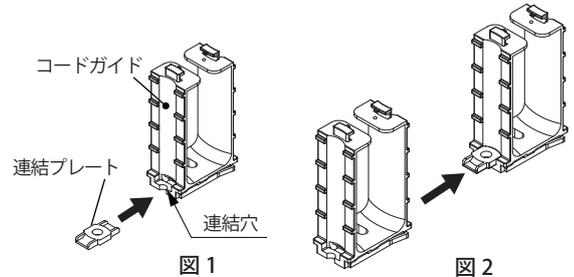
●連結の取付方法

○連結方法

付属の連結プレートを使用してコードガイドを連結することができます。

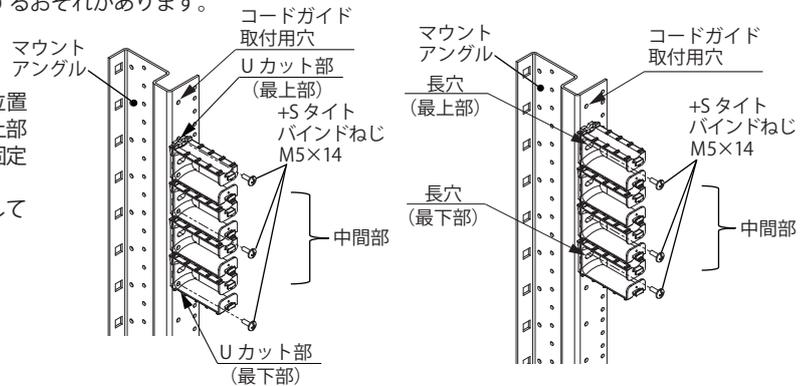
1. 連結プレートをコードガイドの連結穴に「カチッ」と音がするまで差込んでください。(図1)
2. 連結するコードガイドを連結プレートに「カチッ」と音がするまで差込んでください。(図2)

【ご注意】 連結プレートの脱落にご注意ください。紛失するおそれがあります。



○取付方法

取付けるシステムラックのコードガイド取付用穴の位置に応じて、コードガイドのUカット部または長穴の最上部と最下部を付属の+S タイプバインドねじ M5×14 で固定してください。
3 連結または 4 連結で使用する場合は、中間部も固定してください。



FS シリーズ マウントアングル取付例 (4 連結・U カット部で取付)

FS シリーズ マウントアングル取付例 (4 連結・長穴で取付)

■配線方法

1. スプライスユニットなどの 19 型ラックマウント機器の横にコードガイドを取付けてください。(図3)
2. 機器の前面からの光コードまたは LAN ケーブルをコードガイドに通してください。コードガイドの先端部を指で広げると容易に通すことができます。(図4)
3. 必要に応じて、結束テープ【RD852-51】などを利用して光コードまたは LAN ケーブルをコードガイドに固定してください。(図5)

【ご注意】 光コードまたは LAN ケーブルに張力がかからないように、別途システムラックに取付けたケーブルホルダー【RD87-1SK】などで光コードまたは LAN ケーブルを固定してください。(図3)

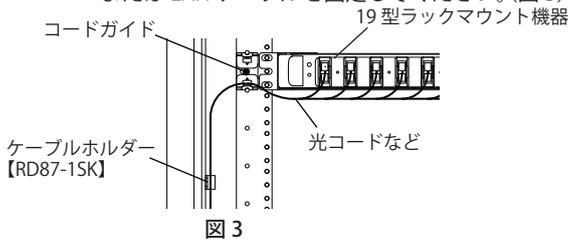


図3

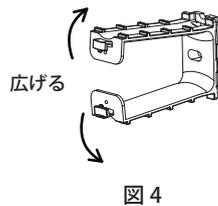


図4

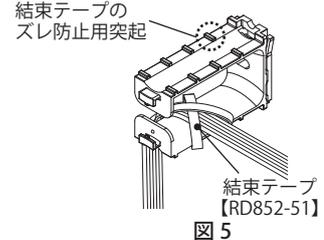


図5

■ラックオプション スライド式余長収納ユニット【RD962-1EK】への取付方法

スライド式余長ユニット【RD962-1EK】の前面にコードガイドを取付けることができます。

1. コードガイドのばね部を上にして、スライド式余長収納ユニットの取付部の溝に合わせてください。(図6)
2. 「カチッ」と音がするまでコードガイドを下にスライドさせてください。
3. コードガイドのばね部が開いて固定されていることを確認してください。(図7)

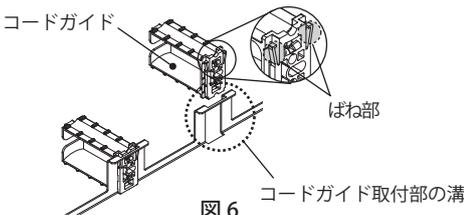


図6

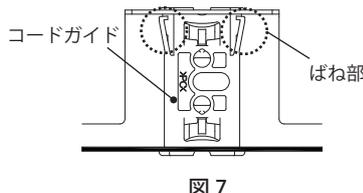
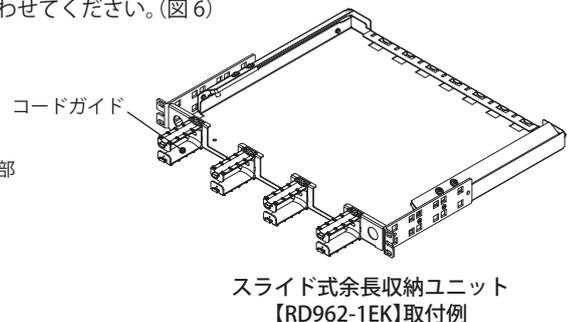


図7



仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2016 年 5 月現在のものです。

C419151920